



広報葉山で葉山町史上最高の「全国広報コンクール」

総務大臣賞受賞！ 広報紙 町村部・特選

この度、葉山町が毎月発行する『広報葉山』の12月号（令和3年12月1日発行）が、公益社団法人日本広報協会が主催する令和4年全国広報コンクールにおいて総務大臣賞（広報紙 町村部）に選ばれました。

広報紙の部門は、①都道府県・政令指定都市部、②市部、③町村部に分け、葉山町が入選した③町村部では、都道府県の推薦によって参加した町村のうち10点が入選しました。

コンクールの表彰式は、6月3日（金）に愛媛県内子町で行われます。

※ニュース発表は4月28日（木）朝6時以降の解禁です。



◆ 入選した広報葉山12月号の概要

「みんながってみんないい」という有名な詞の一節があるように、人との違いを理解してお互いを尊重する社会は理想的な形です。しかし実際の社会には多数派が優先される場面も多く、自分らしく生きづらいと感じている人がいます。少数派の中には、生きる上で何らかの障害がある人、目に見えづらい特性を持つ「発達障害」と診断された人などがいて、日々生きるのに様々な努力をしています。

12月号の特集記事では、人との違いを「らしさ」に変えて「自分らしく生きる」をテーマに、それを支える町の人や取り組みについて紹介しました。本来人との違いは、自分にしかできない役割を見出すきっかけであり、とても素敵なことです。そのことを実感し、少しでも生きやすくなる行動をするために、チェックリストなどで自分を知ることを通じ、自分事として捉えながら、考えやすい内容にしました。

◆ 全国広報コンクールでの講評

自分らしく生きることの大切さを子どもに対してメッセージし、周囲の大人や自治体もその価値観を変えていこうという姿勢と取組がチャレンジングであり、新鮮だった。読者の考え方を考えるヒントを、多角的に取り上げているのもよい。取材で得たリアルな声から、他者への想像力、インクルーシブな教育への共感が広がる成果を得ている。

問合せ 政策課 河野 ☎046-876-1111（内線332）

